

## 第3章 温室効果ガス排出状況

### 1. 総排出量

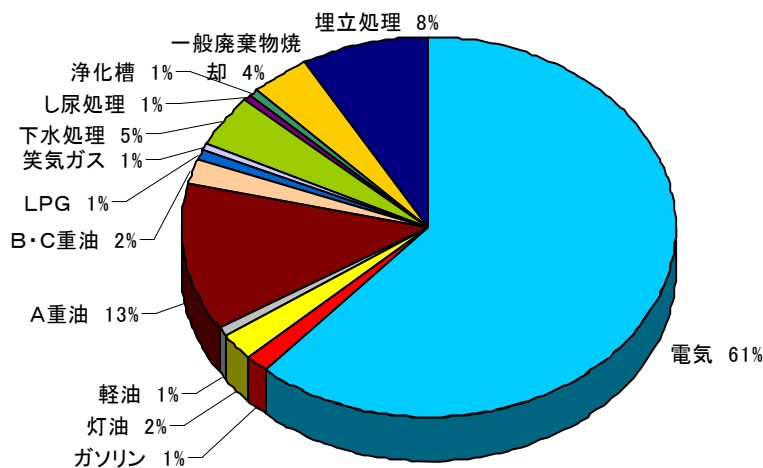
平成18年度に八幡浜市の事務・事業により排出された温室効果ガスの量は、9,966,566 kg-CO<sub>2</sub>（二酸化炭素換算量、以下同じ）であった。

温室効果ガスの排出源としては、電気の使用によるものが最も多く、全体の約61%を占めた。

排出源	活動量	単位	温室効果ガス排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	構成比
電気	16,643,032	kwh	6,124,636	61%
ガソリン	61,086	ℓ	147,885	1%
灯油	88,364	ℓ	219,981	2%
軽油	33,304	ℓ	87,230	1%
A重油	462,911	ℓ	1,254,318	13%
B重油・C重油	78,300	ℓ	233,594	2%
LPG	26,167	kg	78,508	1%
笑気ガス	150	kg	46,500	1%
下水処理	6,604,100	m <sup>3</sup>	449,607	5%
し尿処理	40,890	m <sup>3</sup>	54,245	1%
浄化槽	3,469	人	63,726	1%
一般廃棄物焼却	21,243	t	372,499	4%
埋立処理	269 (*1)	t	833,837	8%
合 計			9,966,566	100%

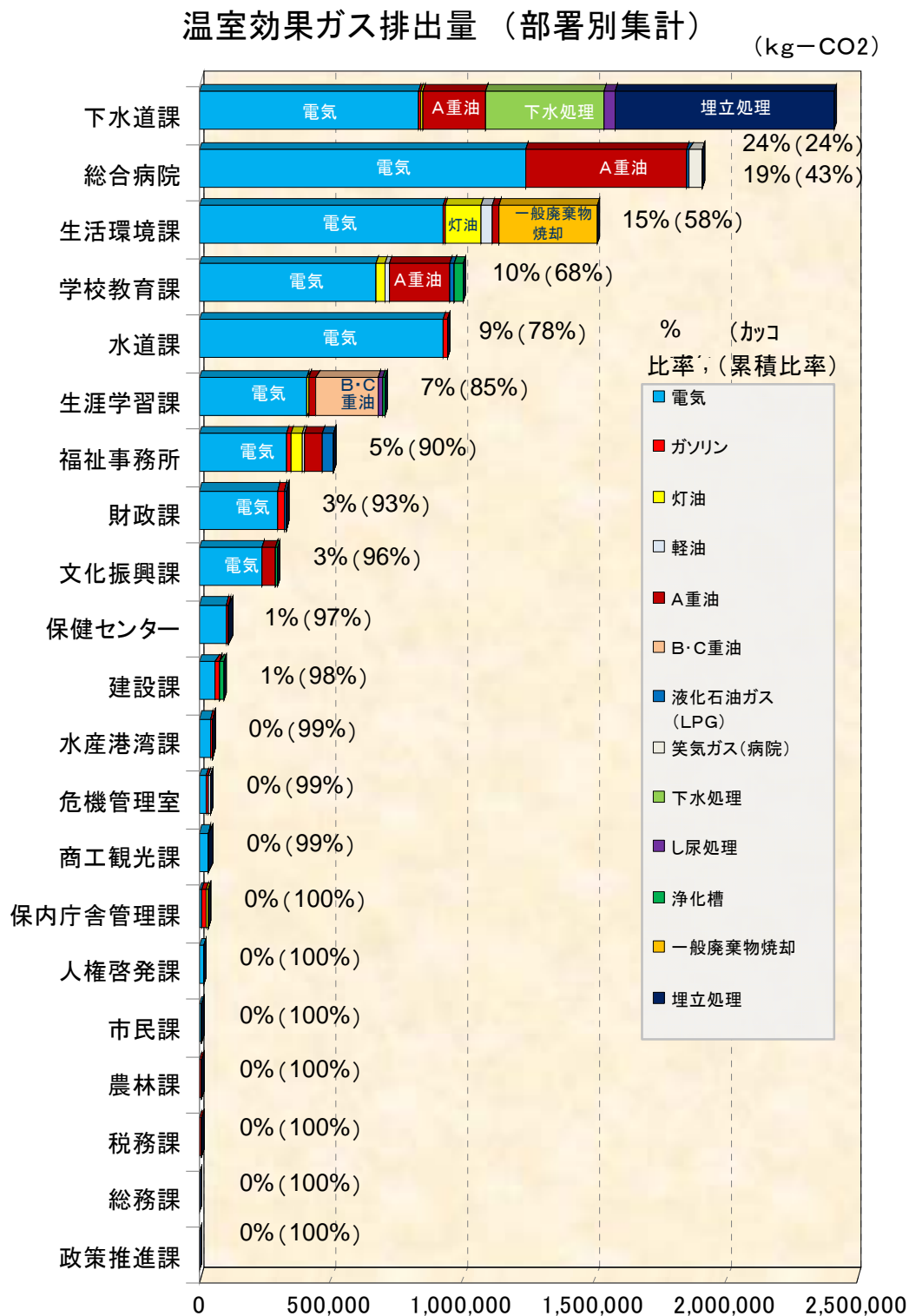
\*1：平成18年度実績

各数値は端数処理しているため、合計と合わない場合がある。



## 2. 部署別排出状況

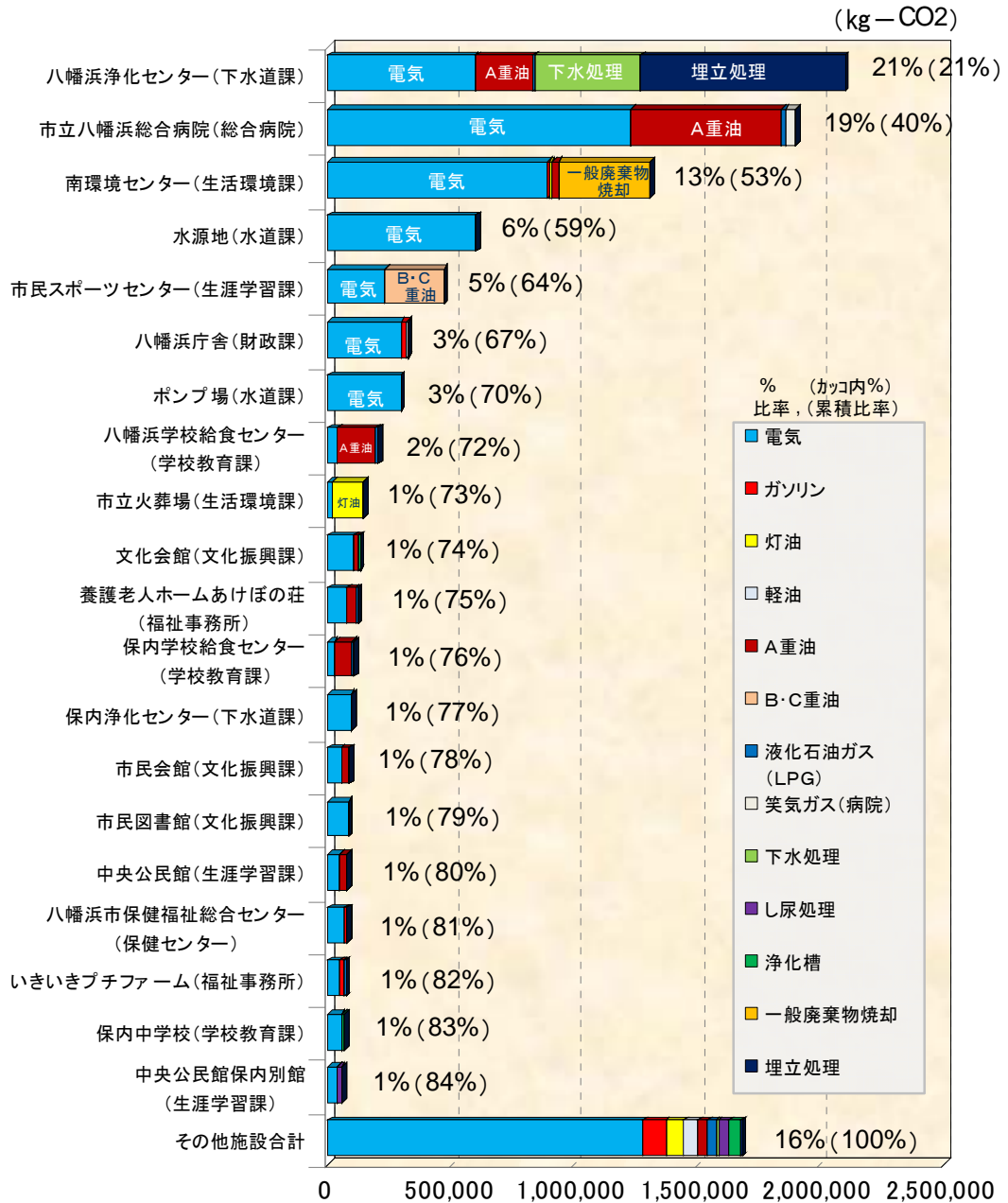
担当部署別の温室効果ガス排出量は以下のとおりである。



### 3. 施設別排出状況

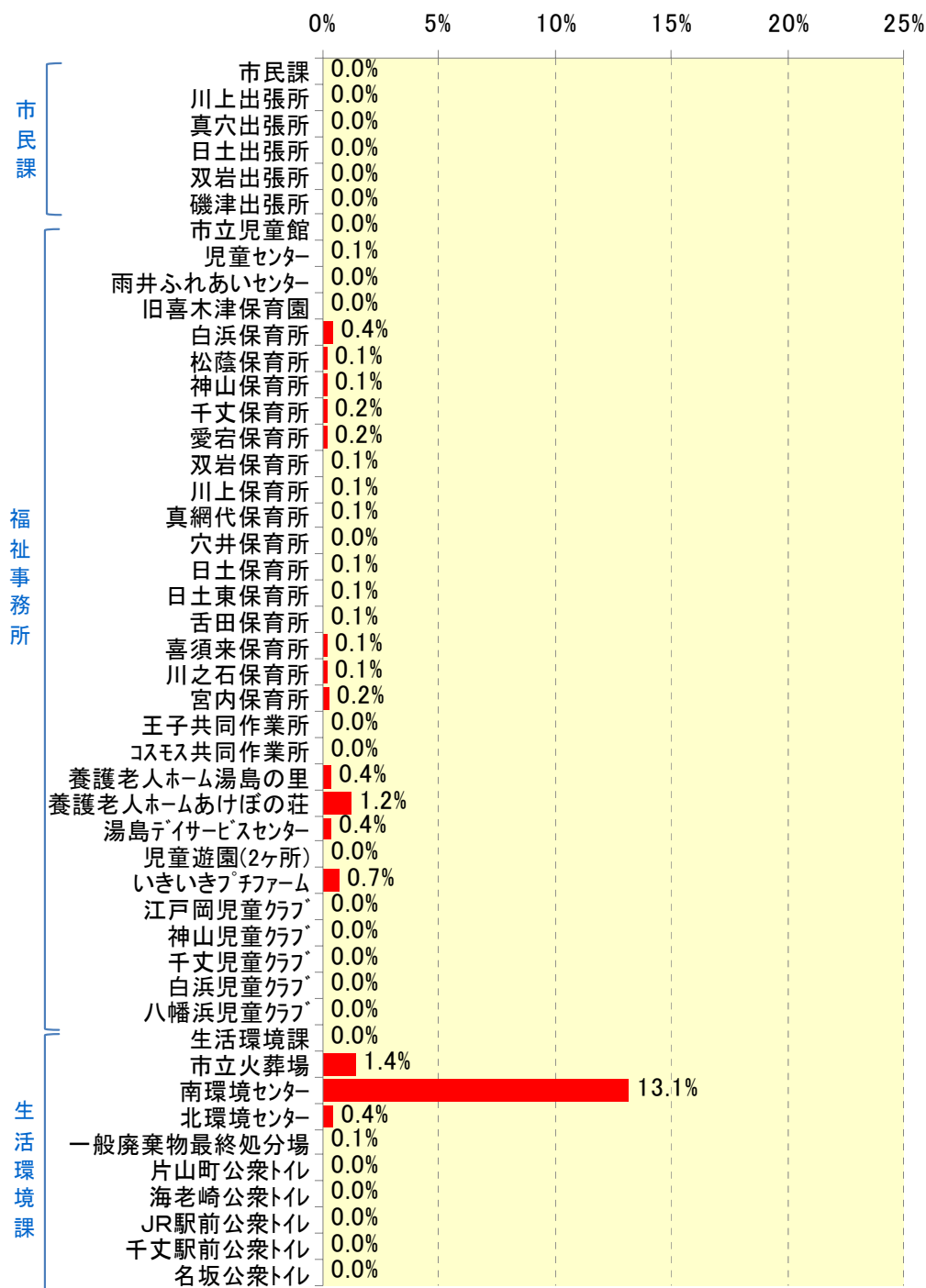
八幡浜市の温室効果ガス排出量を施設別に見ると、八幡浜浄化センターでの排出量が全体の21%と最も多く、次いで八幡浜総合病院が19%と続いている。

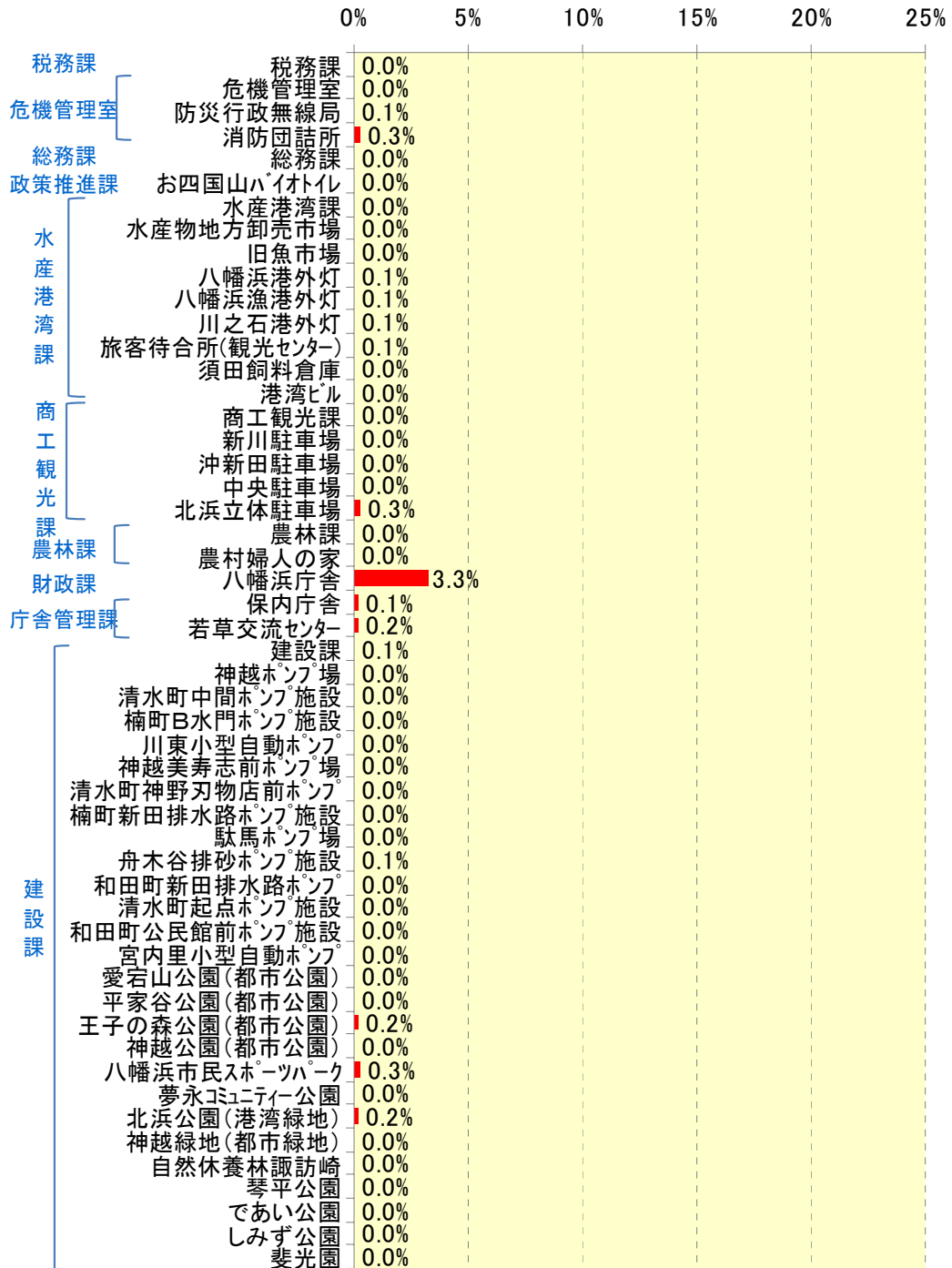
#### 温室効果ガス排出量 上位20施設

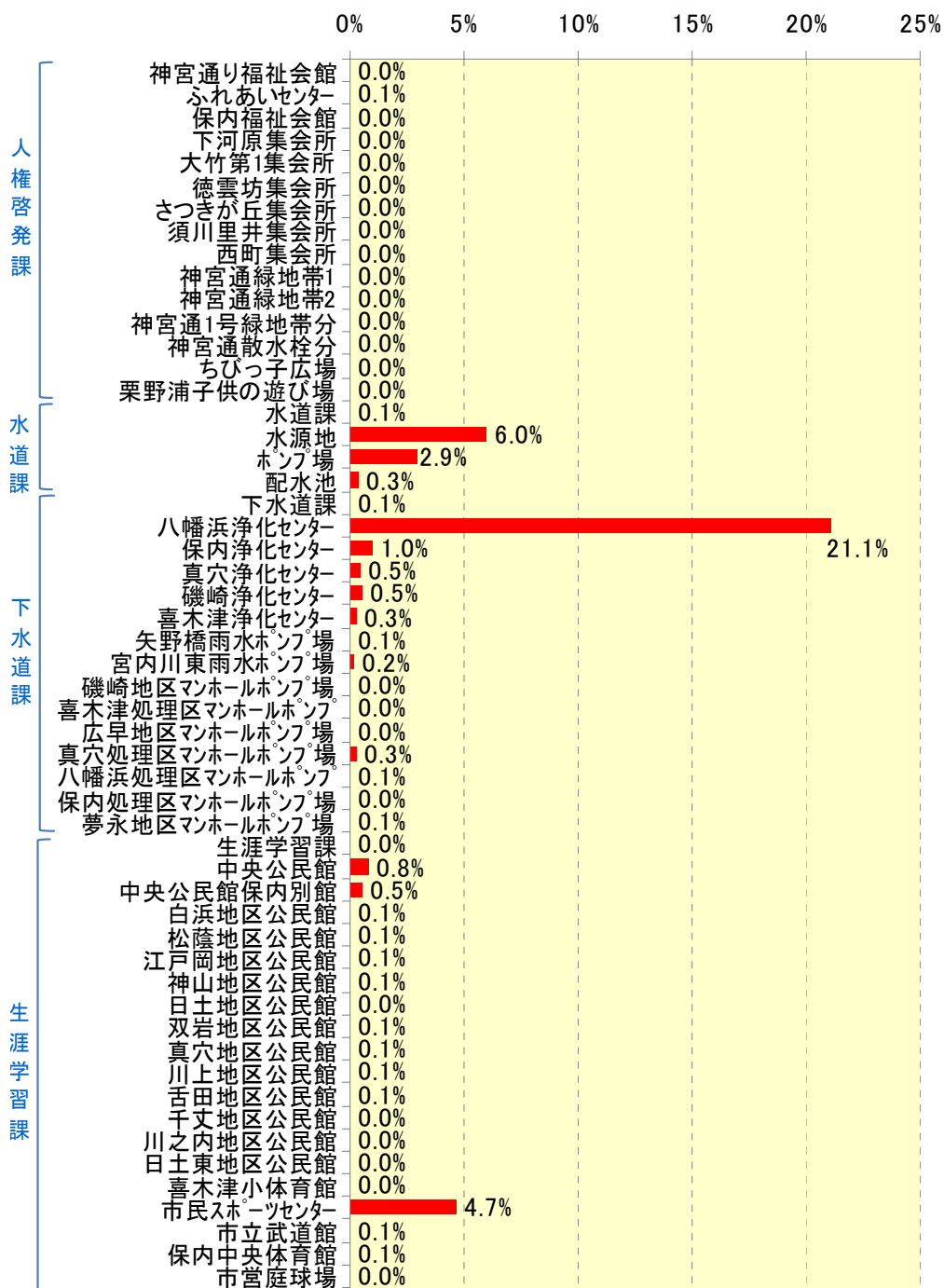


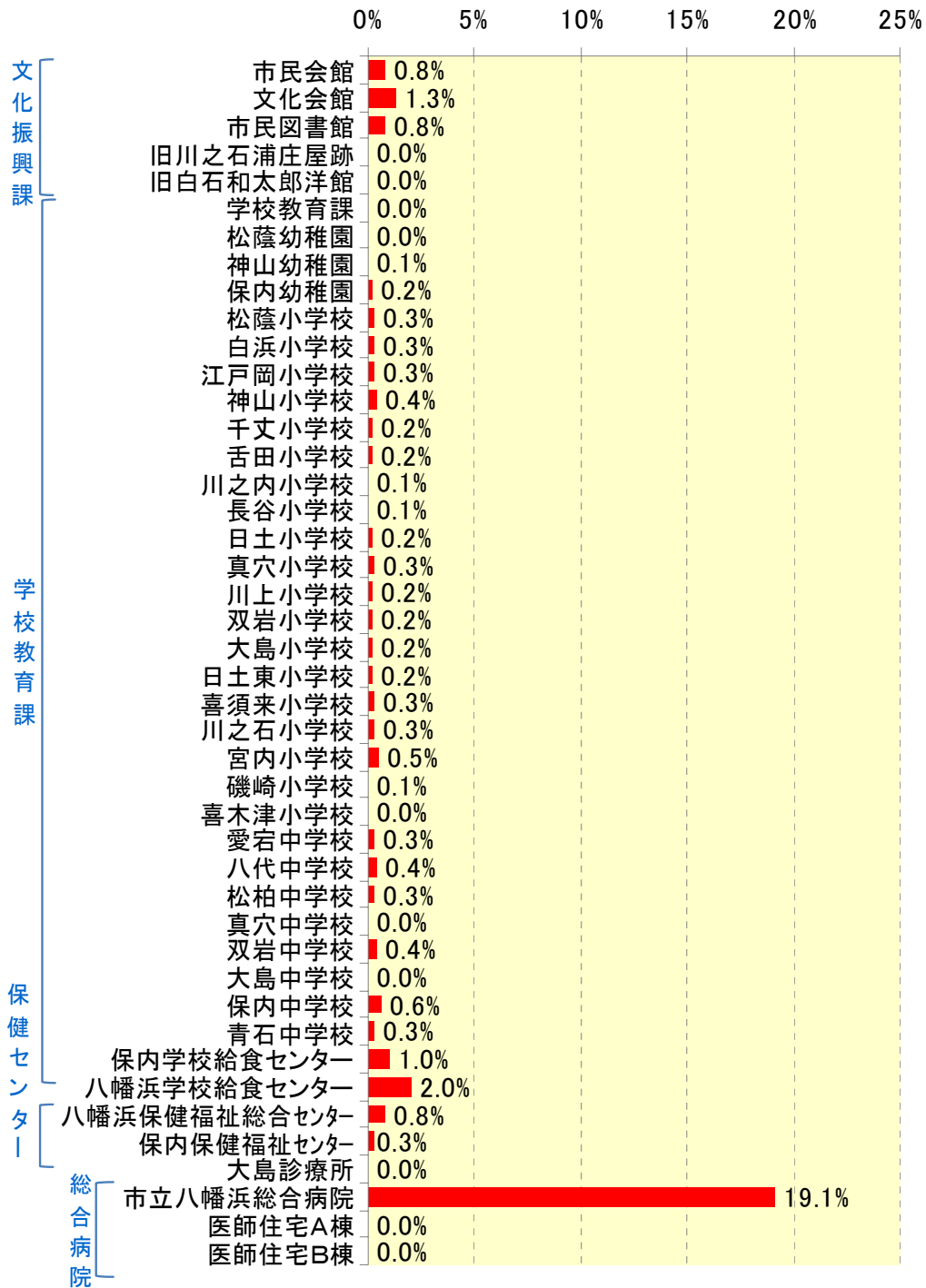
#### 4. 全施設の排出状況

すべての施設の温室効果ガス排出量（全体に対する比率）は以下のとおりであった。



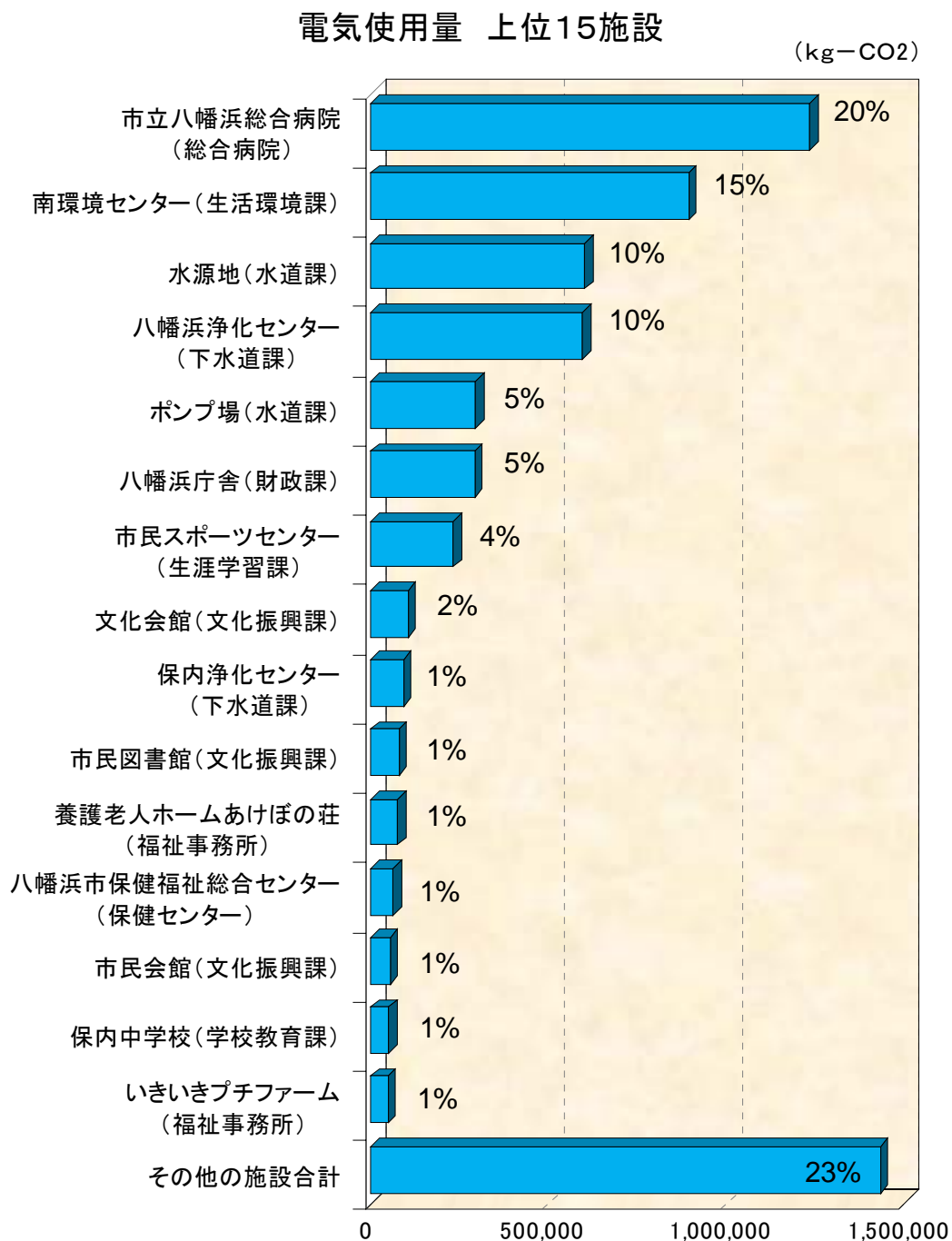






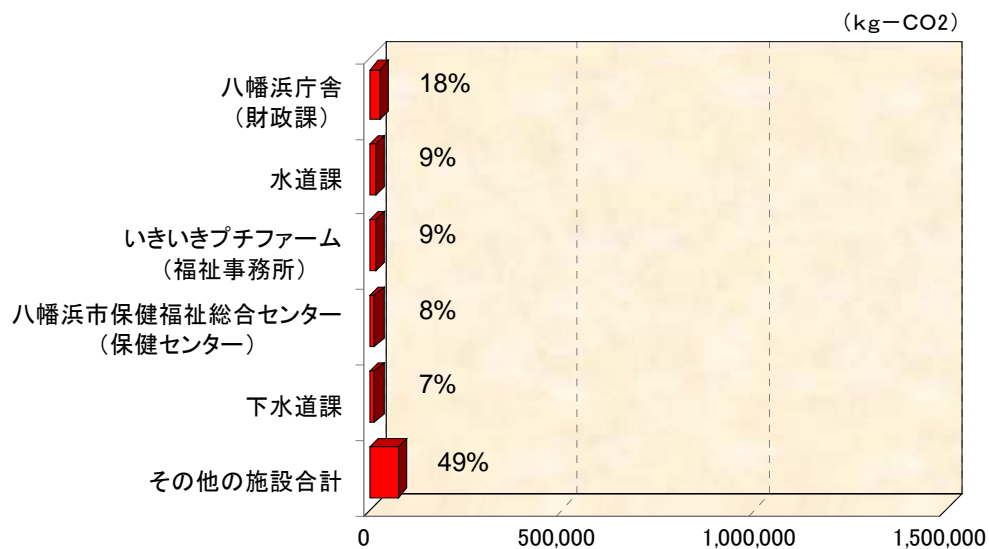
### 5. 排出源別上位排出施設

電気、ガソリン、灯油、軽油、A重油、B重油・C重油、液化石油ガスの使用による温室効果ガス排出量上位施設は以下のとおりであった。

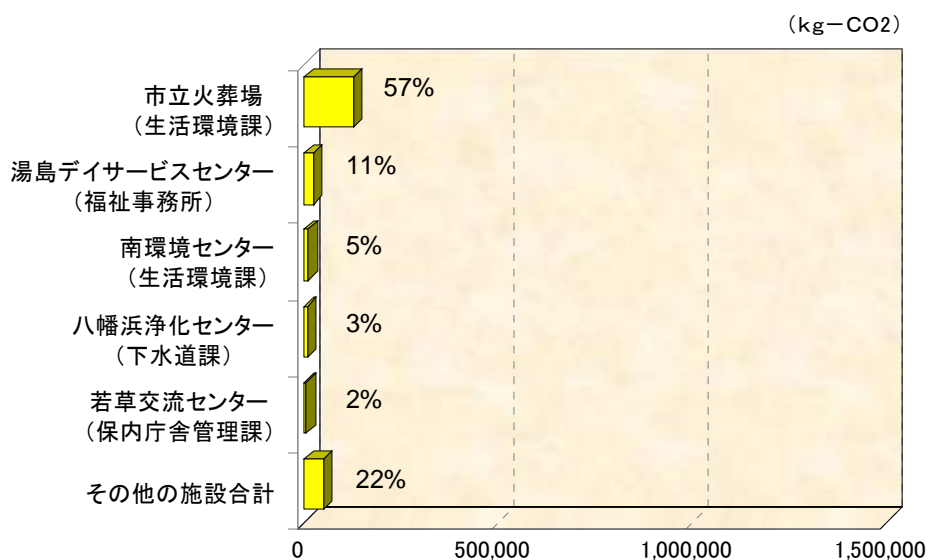




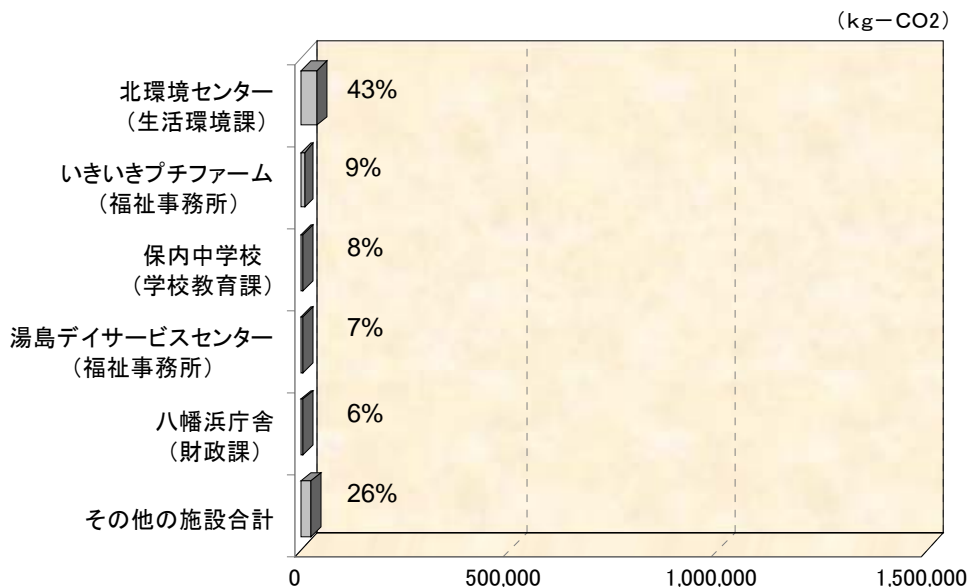
ガソリン使用量 上位5施設



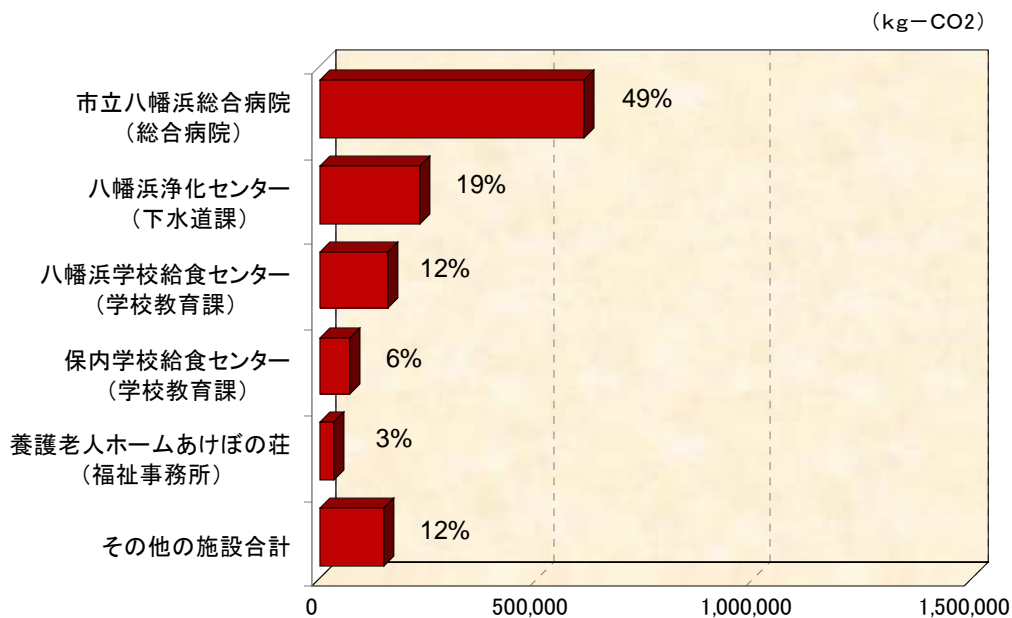
灯油使用量 上位5施設



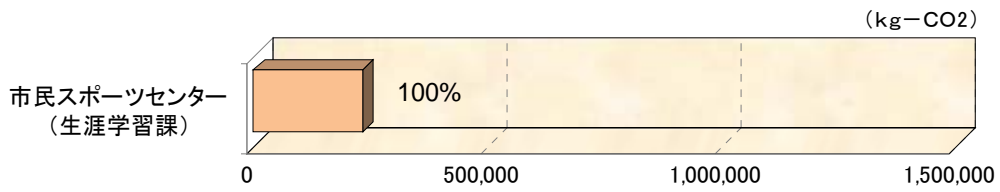
軽油使用量 上位5施設



A重油使用量 上位5施設



B重油・C重油使用施設



液化石油ガス(LPG)使用量 上位5施設

